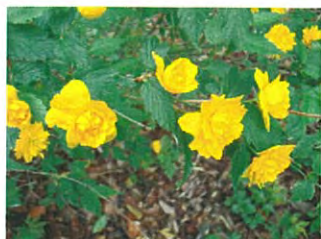


歴博くらしの植物苑だより

くらしの植物苑観察会 13:30~ くらしの植物苑東屋

第110回 5月24日(土) 『身近な山菜』 中川重年 (本館客員教授)

第111回 6月28日(土) 『梅雨の植物』 中川重年 (本館客員教授)



ヤエヤマブキ



オドリコソウ



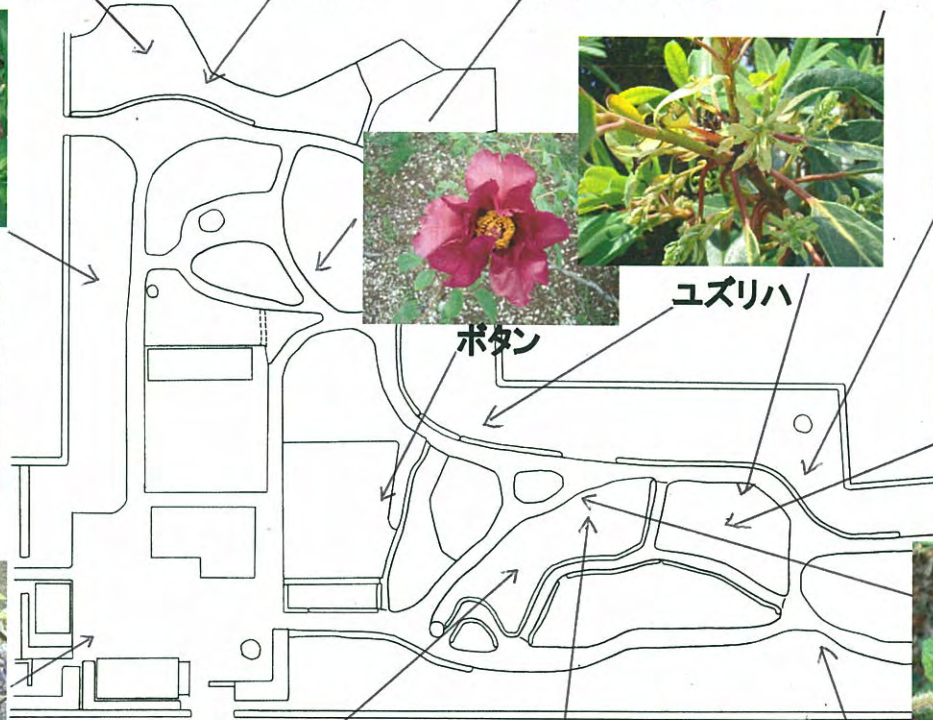
ウワミズザクラ



ベニバナトキワマンサク



シラン



ボタン



ユズリハ



ミヤコワスレ



ゲンゲ



シーボルトの
持ち帰った木の
子ども フジ



カラタチ



トチノキ



オニグルミ



クロバナロウバイ

カラタチのトゲ



カラタチ (ミカン科カラタチ属)

1属1種のトゲが発達する落葉低木です。アゲハチョウの食用になります。中国原産ですが、よく植栽されています。枝にトゲがあるので生垣として利用されています。遠くから見ると、節部で曲がっているのにジグザグしています。花は前年の枝に枝から直接つきます。葉は3つの小葉からなり、トゲは側枝となる腋芽の第1葉が変化したもので、茎とある角度をもって斜めにでます。花は新芽と同じようにトゲの上に1つだけつきます。

オニグルミの花

オニグルミ (クルミ科クルミ属)



川沿いや湿り気の多いところに生える落葉高木です。果実をの中に核果はよくみたことがあります。クルミです、核果のなかの種子を食用にします。

オニグルミの花はぶらーんと垂れ下がった雄花序が前年の枝につきます。赤いV字のものは雌花序で新枝に直立します。